

## ATF-PF FeCrAl-ODS SWG 第2回 SWG 会合 議事録(案)

日時: 2026年2月26日(木) 9:30-12:00

場所: AP 東京八重洲 10階 ROOM Y2 および Microsoft Teams オンライン会議

対面参加者(13名、敬称略):

生澤(GNF-J)、坂本(NFD)、楨井(神戸製鋼)、吉(電源開発)、河村(電中研)、成川・阿部(東京大学)、小川(原電)、瀬戸(日立 GE ベルノバ)、鶴飼・加治・山下・福田(JAEA)

web参加者(16名、敬称略):

松永(GNF-J)、守屋・山本(中国電力)、原田(中部電力)、中森・樽見(電中研)、土屋(東京電力)、大野(東北大学)、佐々木・安田・長瀬(日立 GE ベルノバ)、福元(福井大)、山本(北陸電力)、橋本(北海道大学)、大久保・阿部(JAEA)

資料配布のみ(14名、敬称略):

山岡(NFD)、武井・天野(中部電力)、高木・鶴田(東京電力)、杉野(IEEJ)、細川(日立製作所)、岡(北海道大学)、中山・金岡・佐藤(北海道電力)、三輪・矢野・大塚(JAEA)

議事摘要:

- FeCrAl-ODS-SWGでは、PI(重要事象の特定)について議論することを主目的としつつも、PIRT案にとらわれない多角的な意見を参加者から募集していた。当会合では、主に、これまでに集まった意見の分類(①FeCrAl-ODSのPI論点、②留保事項、③共通基盤SWGへの提案事項、④取り扱わない事項)に関する議論を行った。
- 議論は、意見発信者の意図や他の参加者の意見が十分に聴取されながら進行した。その結果、集まった意見の分類について、当初案から一部変更となったものもあるものの、参加者からの合意が得られた。
- また、意見の分類方法や今後のSWGの進め方について下記のような議論があった；
  - 「②留保事項」には多様な内容が含まれているが、実装に向けた課題として整理すべき項目が確かに存在する。製造に関わる意見はその代表であり、今後TRLとも関連付けて深掘していく必要がある。
  - 「①PI論点」として分類された/される意見には軸が混在しており、①の意見をどのように整理(カテゴライズ)していくかを明確化しておかなければ、実効性の高い検討にはならない。意見のカテゴライズと議論の進め方について、引き続き議論を進める。

配布資料:

資料 2-1: 第2回 SWG 会合 議事次第

資料 2-2: SWG の概要と振り返り

資料 2-3: 集まったご意見に関する議論について

資料 2-4: 集まったご意見の分類シート

参考資料 2-a: 運営要綱及び秘密保持誓約

参考資料 2-b: 第1回 SWG 会合 議事録案(公開用)

参考資料 2-c: 第1回 ATF-PF 全体会合議事録(公開用)

参考資料 2-d: FeCrAl-ODS SWG 参加希望者リスト(2026.2.13 版)

参考資料 2-e: PIRT(案)

以上